

ZN-SL/ZN-SLR/ZN-SLjr/ZN-SLH のレバー調整方法

調整には 0.050 インチの六角棒スパナが必要です

調整の概要

パドルの配送中に落下や取扱不良などが原因でセンターレバーに横方向の遊びが生じた場合は、調整することができます。このほか、使用しているうちに調整が必要になることもあります。

左右のレバーには、各レバーとセンターレバーの遊びを調整する止めネジが付いています。まず、レバーを動きやすくするために、接点間隔調整用のネジ（ギザギザの付いた 10-56 ステンレス製ネジ）を緩めます（写真 A）。接点間隔調整用のネジをロックするためのネジは、0.078 インチ（5/64 インチ）の六角棒スパナで回すことができます（写真 B）。

そして、片手で短点と長点のレバーをセンターポストに押し付け（写真 C）、もう片方の手でセンターレバーの遊びを確認します（写真 D）。横方向に少しでも遊びがあれば、調整が必要です。センターポストにレバーを押し付けてもレバーがセンターポストに接触しない場合は、両方のレバーがセンターポストに付くまで、各レバーとセンターレバーの遊びを調整する止めネジを（反時計回りに）戻してください（写真 E）。

調整の手順

片手で短点と長点のレバーをセンターポストに押し付けながら、もう片方の手でセンターレバーと各レバーの遊びを確認します（写真 D）。遊びがあれば、0.050 インチの六角棒スパナ（六角レンチ、写真の WIHA 製 No.26313 を推奨）を使ってレバーの止めネジを時計回りに回し、遊びをなくします（写真 E）。止めネジはスレッドシーラーで固められているため、動きにくくなっています。六角棒スパナは、止めネジに正確にあて、少しずつ調整してください。止めネジの調整は、短点レバー、長点レバーのどちらか一方でかまいません。両方を調整する必要はありません。止めネジを回しすぎて、短点レバーと長点レバーがセンターポストに接触しなくなったら、反時計回りにネジを回して再調整してください（写真 E）。

調整の確認

目的は、フィンガーピースが付いたセンターレバーと、短点レバー、長点レバーの間の遊びをなくすることです。それには、左右のレバーの止めネジを使用します。遊びがなくなるまでゆっくりと回してください。左右レバーがセンターポストにぴったりと付いていると、左右のレバーを人差し指で挟んだときに硬い感じがします。左右のレバーがセンターポストにぴったり付いたら、写真 D のように、片方の手で左右のレバーをセンターポストに押し付けながらもう片方の手で遊びがないか確認し、上記の手順で調整してください。回し過ぎると、レバーがセンターポストまで届きません。その場合は、止めネジを（反時計回りに）戻して、上記の手順で再調整してください。

質問・お問い合わせ先

何かご不明なことがあれば、Eメールでお問い合わせください（英語でお願いします）。

n3znkeys@yahoo.com



写真 A



写真 B



写真 C



写真 D

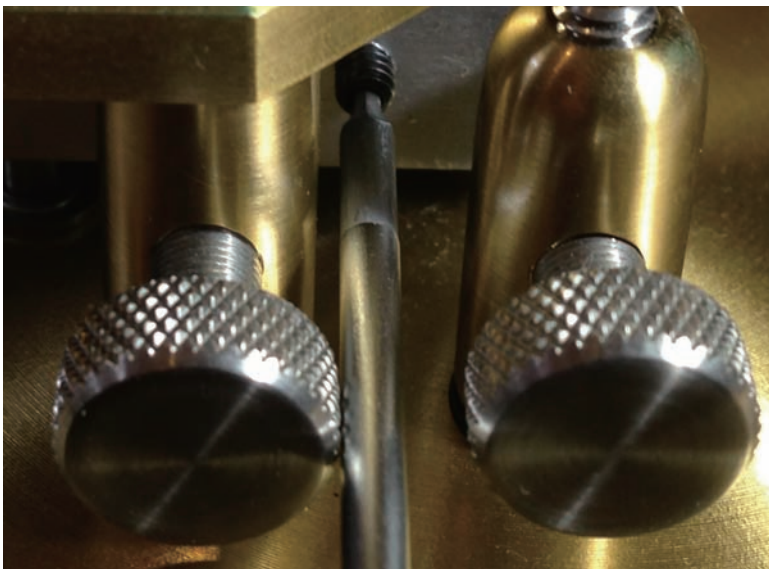


写真 E